

シンポジウム



福知山で考える『水害への備え』

平成25年台風18号災害を振り返って

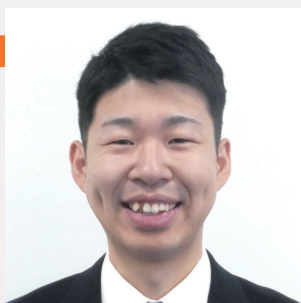
平成 25 年 9 月に発生した台風 18 号災害において、福知山市では、由良川流域の全区域への平均 300mm 以上に及ぶ大雨により、家屋被害、土砂災害、河川・道路被害、農業被害など甚大な被害が発生しました。あれから 10 年、当時の状況を忘れぬように基調講演とパネルディスカッションを通して、当時の状況を忘れ去られぬよう継承するとともに、水害に対する備えや災害発生時における対策の知識の普及と啓発を目指します。

開催日時 **9/30 sat 13:30 ~ 16:30** **参加無料** —— **オンライン参加可能**

会場 **市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース** 福知山市駅前町400番地

当シンポジウムは、オンライン（Zoom による配信）でも視聴参加していただけます。

基調 講演



大門 大朗氏

福知山公立大学地域経営学部准教授

専門は社会心理学、災害心理学。主な研究テーマは、災害ボランティア、災害復興、防災行動。台風18号災害では大江地域を中心に災害ボランティアを行うなど、地域住民とともに実践する災害・防災研究を目指している。

パネルディスカッション パネリスト



大門
大朗氏

福知山公立大学地
域経営学部准教授



前川
二郎氏

福知山市 副市長



堀
昌彦氏

株式会社HORI建築
代表取締役社長・一
級建築士・一級建築
施工管理技士・一般
社団法人京都中小
企業家同友会会員



森田
洋行氏

特定非営利活動法
人京都丹波・丹後ネ
ットワーク副理事長、
災害時連携NPO等
ネットワーク監事



ジョセフィン
タニグチ氏

グッドライフイングリ
ッシュスクール主宰、
フィリピン人コミュニ
ティ・オーガナイザー



牧
紀男

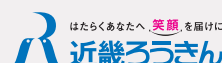
災害時連携NPO等
ネットワーク会長、京
都大学防災研究所
教授

パネル ディス カッ ション

お申込方法など、詳しくは次頁以降をご覧ください。

主 催 災害時連携 NPO 等ネットワーク

共 催 近畿労働金庫



後 援 福知山市、京都労働者福祉協議会、京都府生活協同組合連合会、京都府災害ボランティアセンター、京都市災害ボランティアセンター

当日のスケジュール

- 13 : 30～ **開会** Zoom 入室開始 : 13 : 15
- 13 : 35～ **開会挨拶** (平尾剛之災害時連携 NPO 等ネットワーク副会長)
- 13 : 50～ **基調報告**
- 14 : 50～ **パネルディスカッション**
- 16 : 20～ **閉会挨拶** (田島慎也災害時連携 NPO 等ネットワーク副会長)
- 16 : 30 **閉会**



お申込方法 (来場参加・オンライン視聴参加)

参加
無料

定員
80 名



以下の Web ページからお申込みください。
受付終了後、当日ご参加いただく際の URL をメールにてご案内いたします。

<https://hitokoe-npo.jp/?p=3262>

スマートフォンなどで左の二次元コードを読み込むと、
簡単に申込メールフォームが設置された Web ページを開くことができます。

お問合せ先

災害時連携 NPO 等ネットワーク運営事務局

京都府文化生活部文化生活総務課府民協働係 担当：村上、五明、田村

TEL 075-414-4212 FAX 075-414-4230 Mail contact@hitokoe-npo.jp

- ひと声かけて支え合う -

災害時連携 NPO 等ネットワーク

<https://hitokoe-npo.jp>



「災害時連携 NPO 等ネットワーク」は自然災害による被害が京都府内で発生した場合、府内で社会課題の解決や公益性を担って活躍している非営利組織 (NPO 法人、自治組織、経済団体等) が有する専門性や経験を活かし、連携することで「特別なニーズ」をもった被災者への支援及び NPO 等の相互支援を行うことができるよう関係団体との繋がりを持ち、支援ノウハウの習得や人材育成、情報交換等を行うことを目的として活動しています。



この事業は近畿ろうきん NPO パートナシップ制度の事業として実施します。